

宮城県職員（犯罪鑑識技術員）募集要項

令和7年4月22日
宮城県警察本部

令和7年度宮城県職員（犯罪鑑識技術員）採用選考考査を、次のとおり行います。

1 職種・採用予定人員・職務内容

職 種	採用予定人員	職 務 内 容
犯罪鑑識技術員 (化学部門研究員)	2人程度	宮城県警察科学捜査研究所に勤務し、犯罪鑑識（毒物・覚醒剤・麻薬・大麻等の薬物や農薬等の検査、血液中のアルコールや残焼物中の油質検査、塗膜・繊維・プラスチック等化学工業製品の異同識別を行う化学部門）の研究及び鑑定業務に従事します。

2 応募資格

- (1) 次に該当する人が応募できます。
平成10年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業若しくは令和8年3月31日までに卒業する見込みの人又はこれらと同等以上の経歴を有すると認められる人。
なお、平成16年4月2日以降に生まれた人で次に該当する人も応募できます。
- ① 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は令和8年3月までに卒業する見込みの人
- ② 宮城県人事委員会が①に掲げる人と同等の資格があると認める人
- (2) 次のいずれかに該当する人は、(1)の要件を満たしても応募できません。
- ① 地方公務員法第16条の各号のいずれかに該当する人
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - 宮城県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた人
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ② 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人を除く。）

3 考査の実施時期・考査種目・考査会場

考 査 の 実 施 時 期		考 査 種 目	考 査 会 場
第 一 次 考 査	6月15日(日) 受付開始 9:00 着席時刻 9:40 終了予定 15:45	教養考査 (択一式)	【仙台】 東北福祉大学仙台駅東口キャンパス (仙台市宮城野区榴岡2-5-26) 【東京】 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター (東京都新宿区市谷八幡町8) 【大阪】 TKPガーデンシティ大阪梅田 (大阪府大阪市福島区福島5-4-21 TKPゲートタワービル)
		専門考査 (択一式)	※ 申込状況等により、仙台・東京・大阪における考査会場を変更する場合がありますので、受考票を必ず確認してください。
第 二 次 考 査	7月8日(火)～7月11日(金) までの指定する日	適性検査 人物考査	仙台市内

- (注) ・ 第2次考査の詳細については、第1次考査合格者に書面でお知らせします。
 ・ 災害の発生等やむを得ない事情により考査日時、考査会場、合格発表などを変更する場合には、宮城県職員採用試験情報サイト (<https://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/>) でお知らせします。

宮城県職員採用試験情報サイト



4 考査内容

考 査 種 目		内 容
第一次考査	教 養 考 査 (択一式)	公務員として必要な大学卒業程度の一般的知識及び知能についての筆記考査 (題数50題 時間150分) 〔出題分野〕 社会科学、人文科学、自然科学、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈
	専 門 考 査 (択一式)	職務に従事する上で必要な専門的知識についての筆記考査 (題数40題 時間120分) 〔出題分野〕 数学・物理・情報、物理化学、分析化学、無機化学・無機工業化学、有機化学・有機工業化学、化学工学
第二次考査	適 性 検 査	職務を行うのに必要な適性についての検査
	人 物 考 査	公務員としての適格性についての人物面からの考査（個別面接）
資 格 調 査		応募資格の有無、受考申込書に記入された内容の真否等についての調査

※ 筆記考査の出題は、日本語の活字印刷文により行い、解答も日本語でしていただきます。また、人物考査における面接は全て日本語による質問・応答になります。

5 考査の配点及び合格者の決定方法

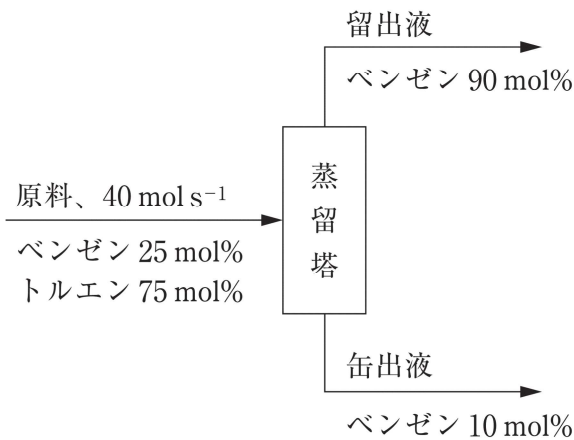
(1) 配点

職 種	第 1 次 考 査			第 2 次 考 査		総合得点
	教養考査	専門考査	計	人物考査	計	
犯罪鑑識技術員 (化学部門研究員)	100	100	200	200	200	400

- ※ 第2次考査の適性検査については、適否のみ判定し、得点化しません。
 (2) 最終合格者は第1次考査、第2次考査の結果を総合して決定します。
 (3) 各考査種目の得点は、原則として標準点化します。標準点とは、平均点、標準偏差等を用いて算出するもので、受考者の点数は、おおむね0点から100点（人物考査については200点）に分布し、平均点は50点（人物考査については100点）となります。ただし、考査種目ごとの受考者数によっては、標準点化しない場合もあります。
 (4) 各考査種目において、それぞれの合格基準に満たない種目がある場合は、他の成績にかかわらず不合格になります。

6 専門考査の問題例

図のように、原料としてベンゼン25mol%、トルエン75mol%の混合液を40mol s⁻¹の割合で蒸留塔に供給し、塔頂からベンゼン90mol% の留出液を、塔底からベンゼン10mol% の缶出液を得た。このとき、留出液の流量はいくらか。



- 1. 4.5mol s⁻¹
- 2. 7.5mol s⁻¹
- 3. 10mol s⁻¹
- 4. 12mol s⁻¹
- 5. 16mol s⁻¹

7 申込受付期間・受考手続等

申込受付 期 間	令和 7 年 4 月 22 日（火）から 5 月 15 日（木）まで （持参する場合の受付時間は午前 9 時から午後 5 時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。）とします。郵送で申し込む場合は、令和 7 年 5 月 15 日までの消印のあるもので、令和 7 年 6 月 9 日（月）までに下記の申込先に届いたものに限り受け付けます。）
申込方法 及 び 申 込 先	次の書類を「宮城県警察本部警務部警務課」に持参又は郵送してください。 郵送で申し込む場合は、封筒の表に「受考申込 犯罪鑑識技術員」と朱書して、下記宛てに「簡易書留郵便」等の <u>確実な方法により郵送してください</u> 。 なお、受考申込書は、郵便法（昭和 22 年法律第 165 号）上の信書に該当するため、 <u>郵送以外の方法で送ることはできません</u> 。 ○ 宮城県職員採用選考考査受考申込書（所定の様式に必要事項を記入し、所定の箇所に写真及び 85 円切手を貼付したもの） ----- 1 部 ○ 最終学歴の卒業（見込）証明書又はこれに準ずるもの ----- 1 部 申込先 〒980-8410 仙台市青葉区本町三丁目 8-1 宮城県警察本部警務部警務課採用係
受考票の 交 付	受考票は申込受付期間終了後に郵送しますが、令和 7 年 6 月 2 日（月）までに届かない場合は、下記に連絡してください。 連絡先 宮城県警察本部警務部警務課採用係 電話 0120-204-606（採用フリーダイヤル）

※ 障害により、車椅子等を使用するなど、受考上の配慮を希望する人は、受考申込時に宮城県警察本部警務部警務課採用係に連絡してください。

8 合格発表・採用時期等

- (1) 第 1 次考査の合格発表は令和 7 年 6 月 27 日（金）（予定）に、第 2 次考査の合格発表は令和 7 年 8 月中旬に、合格者の受考番号を宮城県警察本部に掲示します。また、宮城県警察採用サイトに掲載するほか、合格者に書面でお知らせします。
- (2) 最終合格者については、面接を経て、原則として令和 8 年 4 月以降に採用する予定です。ただし、大学を卒業する見込みの人は、大学を卒業できなかった場合には採用されません。

9 検査結果の提供

この検査の結果については、開示請求によらずに即日提供を受けることができます（下表参照）。

提供を希望する場合は、受考者本人が、受考票及び本人であることを証明する書類等（運転免許証、マイナンバーカード（個人番号カード）等）を持参の上、午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日を除く。）に、下表の提供場所に直接おいでください。

なお、電話により検査結果の提供を受けることはできません。

提供を受けることができる人	提供内容	受付期間	提供場所
第1次検査不合格者	検査種目別の得点、総合得点及び総合順位	第1次検査合格発表日から1か月間	宮城県人事委員会事務局 （仙台市青葉区本町三丁目8-1（県庁17階））
第1次検査合格者		最終合格発表日から1か月間	

- （注）
- ・ 検査結果の提供についての詳細は、宮城県人事委員会事務局（電話（022）211-3761）にお問い合わせください。
 - ・ 第1次検査合格者のうち第2次検査のいずれかの検査種目を受考しなかった人には、総合得点及び総合順位は付されません。

10 採用時の給与

- （1）初任給は、地域手当（利府町内勤務の場合）を含め、おおむね次のとおりです。
（令和7年4月現在）

職種	初任給	摘要
犯罪鑑識技術員 （化学部門研究員）	239,540円	大学新卒者の場合

- ※ この額は、あくまで参考であり、最低額を保障するものではありません。
- （2）民間等における職歴がある場合は、一定の基準により職歴期間を加算の上、初任給が決定されます。
- （3）（1）のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当（年間約4.6か月分）等がそれぞれの要件により支給されます。

11 外国人の場合の任用上の制限

外国籍の職員は、担当できる職務等に次のような制限があります。

- （1）県民等に対して身体・財産の権利を制限することとなる職務など公権力の行使に該当する職務は担当できません。
- （2）研究・医療等の専門的業務、県民サービスを目的とする施設の運営業務、内部管理業務など公の意思形成に関与しない業務に従事する場合には、課長級以上の職への就任も可能です。

注意事項

各検査会場には駐車場・駐輪場はありませんので、自動車、バイク及び自転車での来場はご遠慮ください。また、送迎のために検査会場周辺で路上駐停車することもご遠慮ください。

○問合せ先

〒980-8410

仙台市青葉区本町三丁目8-1

宮城県警察本部警務部警務課採用係

採用フリーダイヤル 0120-204-606

（8:30～17:15 平日のみ 土・日・祝日を除く。）

<https://www.police.pref.miyagi.jp/saiyo/>

宮城県警察採用サイト

